

04 脱、こたつ

Team ーコタツ%
http://yuuu7two.hp.infoseek.co.jp (帽子のマークから)

活動期間 冬・夏 活動地域 仙台市青葉区
参加人数 1名

● 活動内容

テーマ:省エネ体験実況型Blog
「エネルギーに頼りすぎた生活」からの脱却こそが温暖化など環境問題への解答になることに気付く。

そこで、仙台は夏涼しく、冬暖かいという気候なので、エアコンも暖房もなしで、快適に生活してみせる!!という取り組み。

それだけでなく、ガマンいらずの快適ライフ術の模索・その結果や感想・その他日々の喜びや悲しみなどをBlogとして露出することで、見た方が感動して影響を受けて何か始めてくれたら...

そんな想いで気軽に読みやすく、継続していけるように行っている。



06 除湿で上質な夏を!

伊藤組

活動期間 6月末～現在 活動地域 仙台市(自宅)
参加人数 5名

● 活動内容

テーマは、除湿機にたまった水の有効活用

環境や温暖化のニュースを見て、自分でも何かできることはないかと、身近なことを身近な家族と一緒に始めた。

家族でクーラーに頼らないくらしを心がけるように話し合い、クーラーを冷房ではなくドライ設定に。溜まった水を打ち水や草木の水に活用するように実践。

昼間はクーラーをつけず、風通しを良くし、扇風機を利用。また、家族の「myうち」を作成したところ、やる気が倍増。寝苦しい夜は保冷剤をタオルに巻いて首元においたりと暑さをしのいでいる。キャンドルナイトも実践予定。



09 ちゅら箸(赤箸)から考える

飲み食べ事屋ちゅら
http://www.just.st/?in=779006

活動期間 冬・夏 活動地域 仙台市青葉区
参加人数 700名/月

● 活動内容

2007年、仙台でもレジ袋削減が進められ、最近ではマイ箸も浸透しはじめています。

そこで、マイ箸に注目。しかし、マイ箸を持参する方は「良いことなんだけど、よく忘れてくる」との声が聞こえてきます。沖縄の母に相談したところ、「沖縄伝統の赤箸で割り箸を削減したらいいぞ」との提案。そこで、マイ箸の持参と共にちゅら箸(赤箸)をお客様にすすめています。

赤と黄色のツートンカラーで沖縄の飲食店では何回でも洗って使われています。仙台でも意外とすんなりと受け入れられました。

すすめ方は箸たてに環境問題とちゅら箸をすすめる主旨を書いた案内を貼って、割り箸とちゅら箸を両方入れておくだけ。9割のお客様がちゅら箸を利用しています。



12 リサイクルデザイン展示館(工房)

大崎市古川リサイクルデザイン展示館(工房)

活動期間 1997年～ 活動地域 大崎市全域
参加人数 活動登録者131名、体験教室参加者718名(2006年度)

● 活動内容

旧古川市で平成5年度に市民各階層の代表者で構成するリサイクルシステム研究会を組織。そこでリサイクルデザイン展示館(工房)を提案、翌年5月に開館し、資源循環社会を構築する拠点となっている。

『廃材も一工夫で宝物』をテーマに、家具や家屋の廃材や古い布、牛乳パック等を再利用して、糸のご教室、ろくろ教室、木彫り教室、裂き織り教室、パッチワーク教室、紙すきクラブを開催して、廃材を利用した創作活動を実践し、廃棄物の減量化・資源化を推進している。

各教室では大崎市内の住民を活動登録者とし、体験教室でも市外の方も受け入れて創作活動をし、リサイクル意識の啓発を行っている。

その他、作品の発表会で展示を行ったり、イベントで市価の約3分の1の価格で販売、協力団体の活動資金としている。また、パズル形式の日本地図やお手玉・クッションを小学校や福祉施設に寄付し、活動登録者や市民にはEM菌を活用した生ごみ発酵堆肥作り講習会やフリーマーケットを開催している。



07 畑の土づくり活動

村田町立村田第三小学校

活動期間 2004年～ 活動地域 柴田郡村田町
参加人数 全校児童(5名が主体)

● 活動内容

生物の循環を気づかせ、生活との身近なかかわりを体験し、食べ物への感謝の気持ちを育てるために、EM菌を利用した畑の土づくりを始めた。

給食の残飯等の生ゴミを集め、EM菌で発酵させる。それを校庭の畑の中に埋め、1年を通して土づくりを行い、各学年で作物を育てている。

村田町には農家が多いため、生徒も違和感なく取り組める活動であり、また農業指導員の方や、畑の手伝いに来てくださる保護者、近所の方々の指導や協力をいただいている。

ごみ減量、食育の推進、肥料購入費用の軽減などの効果がある。



08 ごみ減量

太田 達夫

活動期間 2003年～ 活動地域 石巻市内
参加人数 1～20名

● 活動内容

石巻市環境基本計画の環境保全リーダーを平成14年に修了。自分のできることは何かを考えた時に、クリーンセンターのごみ処理が限界に近いと知り、ごみ減量に取り組んだ。

- 石巻市環境フェアに参加し、ごみ減量に関する展示・体験・アンケートを実施。(平成15年より5年目)
- 北上川フェア ごみステーションの設置。EM菌で生ごみ堆肥化。
- 石巻川開 拾えば街が好きな運動 ごみ収集、分別指導
- 出前講座
- 石巻子連 子どもエコクラブ助言指導
- 石巻市 エコパートナー会議 参加
- 石巻市環境モニター
- 町内会 町内清掃活動(年4回)



15 私の省エネ術

ホーソングラブ

活動期間 1年 活動地域 仙台市(自宅)
参加人数 1名

● 活動内容

環境問題に詳しい知人の影響があり、一人暮らしを機に生活スタイルを一新した。

◆夏

- ①エアコンを使わない。
- ②夜、本を読む時と食事をする以外は電気をつけずに暮らす。
- ③買い物時にもらった保冷材を枕にして寝苦しい熱帯夜を過ごす。

◆冬

- ①厚着をしてストーブをなるべく使わない。
- ②ペットボトルにお湯を入れて湯たんぽ代わり。
- ③毎週土曜日の夜7～9時はキャンドルナイトで過ごす。

◆一年を通して

- ①エコバッグを持ち歩き、1年間レジ袋はほとんどもらっていない。
- ②電気をなるべくつけない。
- ③通勤に車や公共交通機関を利用せず、歩いている。

16 我が家のサマータイム

個人

活動期間 1.5ヶ月 活動地域 仙台市(自宅)
参加人数 3.5名

● 活動内容

6月中旬、日が長くなり気温も暖かくなってきた頃から、1時間早く起き、就寝を1時間早める「わが家のサマータイム」を始めました。

1時間前倒しにするだけで、夜の電気使用時間が1時間少なくなり、また、夏の暑い日も朝はクーラーをかけなくても過ごしやすいため、エアコンの使用量も抑えられたと思います。

息子も保育園へ行く準備がゆっくりでき、朝に余裕ができ、一石二鳥でした。



17 かんきょうエコチャレンジ教室

特定非営利活動法人 みやぎ環境カウンセラー協会
http://homepage2.nifty.com/mec-miyagi/index.html

活動期間 2007年6月～2008年3月(岩切地区)
活動地域 仙台市宮城野区岩切地区
参加人数 15名(岩切小学校父母教師会・みやぎ環境カウンセラー協会)

● 活動内容

岩切小学校父母教師会会長から、PTA行事として環境問題に関する「屋台村」をイベントにできないかと相談を受け、協会として支援を決定。

テーマは「つながる命」。大人から子どもまで全世代に共生の大切さを伝えていきます。

PTAの構想やアイデアを、支援し、一緒にカタチにしていきます。それが環境エコチャレンジ教室。PTAや学校などさまざまな団体が、環境屋台を作ってもらイベントです。



19 Pure Vegetable Fuel (宮城からエネルギーの地産地消を)

株式会社 後藤バイオ

活動地域 宮城県その他東南アジア
活動期間
参加人数

● 活動内容

石油などの化石燃料に代わる燃料として、植物燃料のディーゼル燃料化に取り組んでいます。

植物燃料にはBDF、バイオディーゼルなどがありますが、SVO(ストレートベジタブルオイル)で車を走らせることを推奨しています。SVOは植物油をそのまま燃やす燃料で、BDFの精製機のような大規模な機器を必要としません。また、エタノールも使用しません。

原料も「ヤトロファ・クルカス」という植物で、不毛な土地でも育つ植物で、地球の緑化にもつながります。



▶ヤトロファ・クルカス

20 生活排気の削減

株式会社 新興
http://kkshinko.co.jp

活動期間 2003年2月25日～
活動地域 東北6県、埼玉、東京(作業範囲全域)
参加人数 22名

● 活動内容

『地域のことは、自分の責任』

社員全体での取り組みとして、業務中はもちろん、私生活の中でも「アイドリングストップ」や「暖気運転」を最小限に抑えることにより「地球温暖化防止低排気運転」を実施しています。

また、他社の車両が多数来社することから、「過積載の搬入停止、ISO関連環境対策用同意書」を提出していただくことにより、同様の取り組みを行っていただいています。

当社のホームページ上でも各種情報を公開し、随時最新のものに更新することにより、方針や計画を理解いただけるものとしています。



23 放課後児童クラブにおける こどもエコクラブ活動

石巻市生活環境部環境対策課
http://www.city.ishinomaki.miyagi.jp/

活動期間 2007年7月23日～8月9日
活動地域 石巻市内
参加人数 434名

● 活動内容

平成17年2月、「放課後児童クラブの一環として環境に関する取り組みをしたい」と、こどもエコクラブに加入。エコクラブ活動の説明と活動例の提示を兼ねて、夏季休業期間を利用して出前環境学習を実施したところ、好評だったため引き続き開催しています。

今年度は「しょうエネルギーでいこう」をテーマに、温暖化防止の観点から省エネルギーを啓発する趣旨の紙芝居と、電気を使わない昔遊び(竹製水鉄砲やけん玉、こまなど)の体験を行いました。紙芝居は問いかけを入れ、参加形式でより興味を持てるよう工夫しています。

21クラブ20ヶ所で行い、うち釜地区ではシルバー人材センターのメンバーが昔遊び名人として出席、地域の皆さまの協力を受け、有意義な活動となりました。



26 わんこの暑さ対策

個人

活動期間 約1ヶ月
活動地域 自宅(名取市)
参加人数 3名+2匹

● 活動内容

わが家では2匹の犬を飼っています。今年の夏は特に暑く、庭で飼っている犬のために工夫をしました。

- ①日陰ができるよう、1階の屋根に日よけスクリーンを設置
- ②プランターラックにアサガオやアイビーをつたわせ、また鉢植えを置き、冷却効果をはかる。
- ③除湿機から出た水や、風呂の残り湯などを打ち水に使用

結果、犬が思った以上に夏バテをしなかっただけでなく、庭側の部屋の温度が他の部屋に比べて低くなり、室内で飼っていた犬も大喜びでした。



28 間伐材活用の 雨水貯留浸透槽開発

東王技研株式会社
http://www.w2.odn.ne.jp/tg-giken/index.html

活動期間 2007年3月～
活動地域 仙台市泉区黒松・南光台・太白区柳生・東松島市小野
参加人数 開発:東王技研(株)2名、製造:(株)マツムラム3名

● 活動内容

◆水道の節減

各戸雨水貯留浸透槽の設置は下水道や河川への流出抑制対策のみでなく、水道水の節約にもなり、また、材料の国内間伐材の更新と活用によって、森林機能の増加にもなります。

◆製造・活用

国内間伐材使用の複合製品であり、防腐処理によって安全性と耐久性を高め色彩にも配慮した製品です。

◆地域との関わりと活動

地球温暖化防止への理解度を高めるための説明と活動を行っています。



27 我が家の「だめだっちゃ温暖化」

個人

活動期間 2005年4月～2007年3月
活動地域 自宅(仙台市)
参加人数 4名

● 活動内容

私が宮城県地球温暖化防止活動推進員になったことで、家族全員の意識改革のために始めました。

家族は省エネをしなればと何となく理解しているが、具体的な行動目標が明確になっていない状態。そこで、手軽にそして継続して実行できそうなことを実行することにしました。目標はCO₂排出量10%削減!

- ①電気ポットの電源切
- ②待機時電力削減(SW付きテーブルタップ)
- ③室温管理の徹底(温度計の増設)
- ④冷蔵庫内整理整頓
- ⑤水道水の節約(シャワーヘッドを先止め機能付きに交換、残り湯用バスポンプを導入)
- ⑥電力使用量の監視(省エネナビを設置)
- ⑦全エネルギー消費量の監視(環境家計簿を導入)
- ⑧ガソリンの節約(車両の交換、エコドライブ)

これらの取り組みにより、年間16%の削減率を達成!!



31 太陽光発電・太陽熱利用

女川町役場町民課 温泉温浴施設「女川温泉ゆぽぽ」
http://www.town.onagawa.miyagi.jp/

活動期間 1 年中 活動地域 女川温泉ゆぽぽ
参加人数

● 活動内容

環境負荷の少ない原子力発電の立地町として、併せて新エネルギーの活用積極的に取り組むことにより、地域内外の相互理解の目的として、太陽光発電システムと太陽熱利用システムを導入している。

太陽光発電システムは、屋根材一体型結晶系シリコン太陽電池を 150 枚、容量が 10.4kw のものを使用している。太陽熱利用システムでは、真空ガラス管式集熱器を 49 台、有効集熱面積が 100.94㎡を使用している。

これらの設備を住民に身近に利用する温泉温浴施設に導入することにより、環境に対する意識が高まり、周辺地域の類似施設への普及促進を期待している。



33 蔵王山麓地区「エコフィード」の取組み

株式会社ニチレイフーズ白石工場

活動期間 2006 年 10 月～
活動地域 仙南地区（白石市、蔵王町、角田市、丸森町等）
参加人数 420 名

● 活動内容

ニチレイフーズ白石工場は、1958 年に創業し、果物・農産缶詰の生産工場から冷凍食品を生産するようになりました。「ISO 14001 取得事業所として食品廃棄物の有効利用を図りたい」「地域の取り組みとして、資源の有効利用を図りたい」「廃棄物処理にかかるコストを削減したい」そこから生ゴミ処理機のテストを行い、導入・処理を開始しました。

工場からは生産工程に残った原料や、形状や重量により規格外となった製品が排気されています。

昨年までは廃棄物処理業者により、堆肥化され、堆肥として利用していましたが、10 月から白石工場内に食品残渣処理機を導入し、肥料・資材にしています。

今年度に入り、この取り組みを県南地区で循環できるよう、地元の加工連携と協力し、残渣を養豚飼料として利用、豚肉を工場で使うという仕組みを始めています。輸送エネルギーの削減・コスト削減の効果も十分発揮されています。



ニチレイ発酵飼料 2

34 生活の仕方を自分で考える

個人

活動期間 通年 活動地域 仙台市
参加人数 1 名

● 活動内容

「生活をシンプルに」をテーマに、一人暮らしの学生にできる環境配慮型のライフスタイルを自ら考え、実践する。基本的な考えは「ひも・紙・布・箱があれば人間なんでもできる」で、新聞紙やタオル、ダンボールなどで生活を充足させる。

◆ 冷暖房を使わない

冷暖房器具を部屋に置かない。扇風機やこたつも置かない。タオルを活用し、夏は汗拭き用、冬は体温保温用として使用。また、夏は布団や布を干し、日陰を作り、冬はカーテンで熱が逃げないようにする。

◆ レジ袋を使わない

マイバッグやふろしきを持参するのはもちろん、ごみ袋としてもレジ袋を使わず、段ボールをごみ箱として使用。濡れたものを入れられないため、生ごみは堆肥化し、それ以外の濡れたものは完全に乾かしてから入れるようにする。

◆ その他

マイ箸、マイカップ持参など

35 塩竈発電・給湯所

(株)テクノセントラル

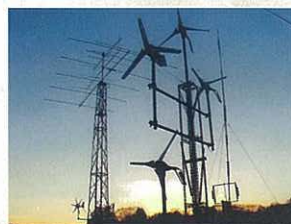
活動期間 1982 年～ 活動地域 塩釜市
参加人数 4 名と 1 頭

● 活動内容

中学生時代、アマチュア無線技士の免許を取り、電子部品を集めて無線機を自作し、その電源を 1 枚の太陽光パネルにしたことから始めた。

＜ハイブリット発電・給湯・節水の内容＞

- イギリス製風車 72W 6 枚羽根 2 台
- アメリカ製風車 400W 3 枚羽根 5 台
- 自作風車 400W 3 枚羽根 1 台
- アメリカ製 3 波長太陽パネル 320W
- 国産太陽パネル 60W …計最大発電能力 2,914W
- 車両用バッテリー 14 個に蓄電(停電時使用可)
- 2kw 正弦波インバーター 1 台、300w インバーター 1 台
- 太陽熱温水器は風呂・部分洗浄用で使用
- 雨水をタンクへ貯水 部分洗浄・戦場掃除に使用。また、気温が高い日には散水している。



36 廃食用油によるバイオディーゼル燃料プラントシステム構築

株式会社オイルプラントナトリ

http://www.opnatori.co.jp/

活動期間 2004 年 4 月～
活動地域 名取市を中心とした県内と近県
参加人数 84 先(行政・NPO・企業等)

● 活動内容

BDF 燃料を使いトラックを走らせてみようという計画したもの、BDF の供給先に小規模の施設しかなく断念。そこで自社の既存技術ノウハウを活かしたプラント作りにチャレンジした。

①バイオディーゼル燃料プラントの開発、精製工程から出る廃棄物は全てリサイクルできるシステムへの開発

②廃食用油の回収と燃料活用への普及活動

(廃食用油の利活用アピール活動、NPO 法人・福祉施設との協力体制確立、宮城県の公用車への燃料供給、名取市市民バスへ燃料供給、みやぎ生活協同組合配送車へ燃料供給、リサイクルエネルギーセミナーのパネラーとして参加・取り組み紹介、BDF プラント見学者受入による普及活動促進)



38 省エネ実践塾(3 回連続講座) 楽しくエコライフ♪省エネ茶話会

省エネ共和国 きららアースファミリー

http://www.eccj.or.jp/republic/profile/kirara.html

活動期間 2006 年 9 月 21 日～2006 年 11 月 16 日
活動地域 登米市 参加人数 3 回 合計 51 名

● 活動内容

温暖化防止には省エネ実践の継続が大切です。多くのイベント・講演・講座はその後継続しているか把握できずフォローや情報提供もできませんでした。そこで、励ましあったり、情報が共有できるよう、連続講座を企画しました。

テーマは省エネ実践の継続。3 ヶ月の電気メーター調べをする中で気付いたこと、苦労したことや工夫を共有することで意欲を喚起していくことを目指しました。通常は講座で行うことを、省エネ茶話会・ワークショップ形式にし、魅力的な規格を同時に盛り込みました。

◆第 1 回「ふろしきラッピング」電気メーターチェック用紙配布、エコワット・ワットアワーメーター貸出し ◆第 2 回講演「やって?エコライフ」電気メーターチェック用紙持ち寄り貸出し ◆第 3 回「エネルギーのかばんプログラム」電気メーターチェック用紙持ち寄り 今年も冬に開催予定。



37 とにかくやってみる作戦

個人

活動期間 約 5 ヶ月 活動地域 自宅(仙台市)
参加人数 1 名

● 活動内容

環境団体で 1 年間アルバイトをしたことがきっかけで省エネに取り組みました。

とにかく使わないコンセントを抜きまくることから始め、コンセントを入れる場合は使う時だけにし、使用が済めばすぐに抜きます。

また、仙台に来てからエアコンは 1 度も使用していません。保冷材を 7 個常に冷凍しておき、寝苦しい夜や暑さに耐えられないときは保冷剤を首や手首につけて体を冷やします。



39 宮城県内新技術による作業環境改善と CO2 削減

株式会社ニチレイフーズ白石工場

活動期間 2007 年 7 ～ 8 月 活動地域 白石市
参加人数 30 名

● 活動内容

仕込みエリアでの現場作業環境は夏場は非常に過酷な状態となります。設備増強により一層作業環境が悪くなり、根本的な空調設備の更新を検討しました。

そこで、宮城県内のベンチャー企業である(株)アースクリーン東北製デシカント・メガクールの情報を入手し、夏場の作業環境改善を目的に空調工事をを行いました。メガクールはアースクリーン方式の水の気化熱原理を応用した冷却システムで、コンプレッサー・フロンガスを利用せず冷房ができる世界初の商品です。

従来の給気する方式と比較して、CO2 削減は 47,556kg / 年です。





イベント会場での ゴミ分別回収と減量化

石巻市環境保全リーダー 3 期生

活動期間 2003 年から毎年 1 回
活動地域 石巻市内
参加人数 6 ~ 15 名

● 活動内容

石巻市環境保全リーダー育成講座受講中の 4 人のグループが研究テーマに選んだのが「イベント会場でのゴミ分別回収と減量化」。

北上川の中州、中瀬公園で行われる北上川フェアの会場内 2ヶ所でゴミ分別回収ステーションを設置させていただきました。

2 年目からは、他の保全リーダーやボランティアの方々と一緒に参加、会場から出るゴミの量も少なくなりました。

工夫した点は、ゴミを持ち込んでくれた市民の方々が楽しくできるように、①割り箸に関するクイズ ②同じ形のトレイやカップを探すゲーム ③ペットボトルや缶をつぶす時かけ声をかけ、つぶれたら拍手をする ④協力してくれたことに感謝の声をかけたり、話し方にも気を配りました



エコクラブ活動を通して

スペシャル BOY&Girls エコクラブ
<http://www.moveworld.co.jp/eco>

活動期間 2000 年～
活動地域 石巻市
参加人数 サポーターを含めて 10 名

● 活動内容

小学校に入学し、ポスターを見て、エコ活動を始めました。今自分達が環境汚染をふせぎ、地球を守るために何かしたいと思い、活動が始まりました。

～これまでの活動の内容～

いしのまき環境フェア 2000 年から、老人ホームの慰問、公園や北上川周辺のごみ拾い、地球環境基金の募金運動、エコクッキング、スターウォッチング、わいわいこどもまつりに出展、田んぼの生き物調査、「めだかの楽校」慰問、青少年のための科学の祭典に手作りキャンドルコーナー、かもめ学園とお楽しみ交流会、「こどもエコクラブ全国フェスティバル in せんだい」に参加。中学生になってからは、第 12 回コカコーラ環境教育奨励賞受賞、児童館に観葉植物寄贈、青少年のための科学の祭典・石巻大会に参加、小学校に環境図書寄贈を行った。



スローなエネルギーが作り出す おいしいお米!! バッタリ米!!

個人

活動期間 2 年間
活動地域 川崎町
参加人数 1 名

● 活動内容

流れる水を動力としてお米をつくる装置、それが「バッタリ」。仕組みは「ししおどし」が大きくなったようなもので、ひしゃくの反対にあるきねが上下に動きます。このバッタリでゆっくりついたお米は現在の精米機械のように米が摩擦で熱くなることもないため、とても美味しく仕上がります。(20 秒に 1 回の割合でつく)

臼の原理としてきねでつくると自然に巡回する仕組みになっているので、一旦お米を入れてつき始めると、つき上がるまでなんにも手間はかかりません。電気もまったく使いません。お米 5 キロであれば朝 8 時に始め、夕方 5 時につきあがります。

昔はほとんどの農家でバッタリが見られましたが、全て姿をけしました。私は昔を思い出し、見よう見まねでつくり、何度も改良を繰り返し、楽しみながら作りました。



長泉寺の省資源・ 省エネルギーの活動

宗教法人 曹洞宗 長泉寺
<http://www1.odn.ne.jp/chosenji/>

活動期間 2004 年 4 月 1 日～2006 年 3 月 31 日
活動地域 角田市宗教法人長泉寺
参加人数 僧侶・職員 8 名 檀家 3,000 戸

● 活動内容

お寺は、寺院などの建造物と境内の森林や季節の草花および墓地と墓地に付随する森林など、多くの自然や動植物が生息している自然環境にあります。その自然の中で鳥や動物の死がいの数がだんだん多くなってきており、草木も枯れたり腐食が多くなってきています。そこで、まず電力の無駄使いと水道の無駄使いをなくそう!と始めました。
①ポスターで節電の呼びかけ ②不要照明器具の調査・撤去、高効率器具への入れ替え検討 ③エアコンの設定温度 ④ライトアップの時間の短縮 ⑤冷蔵庫の統廃合の検討・実施 ⑥清掃、食器洗いのため水の徹底 ⑦節水コマの調査 ⑧墓地の蛇口交換
その他の活動 ①焼却廃棄物の削減(落ち葉などの資源化) ②環境に良い活動(公道沿いに休憩所の設置、公道沿いにフラワーガーデンの設置、参道両側に植栽の増加、河川の自然環境を保護するために用地を取得) ③県内 5 番に位置する大けやきの活性化工事 ④芸術的文化財の保護 ⑤托鉢
寺は公共性が高いため、檀家や地域の皆さまと共に環境を考えています。



節電戦隊パッチンジャー大作戦 (仮)

石巻市立住吉中学校
<http://www.mediaship.ne.jp/~jhssumi/>

活動期間 2006 年度～2007 年度
参加人数 生徒数 345 名 教員 24 名
活動地域 石巻市立住吉中学校

● 活動内容

宮城県で実施された、自然エネルギー等省エネルギー大賞へのエントリーをきっかけに本格的にプロジェクト組織を設定し、省エネに励んだ。生徒会活動の 3 本柱として取り入れ、学校全体でエコロジーに積極的に取り組んでいる。

◆2006 年度

電気のつけっぱなしの多い教室や廊下を改善しようとプロジェクトを立ち上げた。「節電戦隊パッチンジャー大作戦」のキャッチフレーズのもと、全生徒・全教員で無駄な電気を消し、それぞれのスイッチ責任者のもと省エネに励んだ。

◆2007 年度

生徒会の三本柱の 1 つにエコを設定し、省エネに取り組み、ゴミの分別回収や EM 菌によるプールの清掃を行うなど環境へ目を向けエコロジーに取り組んでいる。



打ち水マンション

個人

活動期間 2006 年夏～
活動地域 自宅(仙台市)
参加人数 4 名

● 活動内容

マンションに住み始め、バルコニーに植物が欲しくなり、植物を数点置くようになり、水やりを始めました。ちょうどその頃打ち水大作戦というものがあることを知り、マンションで打ち水をして効果があるのかと思い始めました。

夏を少しでも涼しくするために、マンションのバルコニーで打ち水をしています。効果があるのかどうか疑問でしたが、実際やってみると結構違うものです。

水やりの際と一緒に打ち水をしていましたが、同じマンションの友人に話したところ、早速実践したようで、それ以来情報交換をするようになりました。

それをきっかけに地球温暖化についても話をするようになり、省エネについても強く興味を持つようになりました。



常にマイバッグ in my pocket

個人

活動期間 2005 年秋頃～
活動地域 仙台市
参加人数 2 名

● 活動内容

地球環境に興味のある親戚から常々話を聞かされていました。同居を機に今までの生活を見直すチャンスと思い、いろいろなことを始めたひとつが今回の取り組みです。

買い物の際はレジ袋を貰わずにマイバッグを使用することを徹底して行っています。当初はマイバッグを忘れてくることもありましたが、どうせやるなら徹底的に、ということで、持っているバッグの数の分だけマイバッグを準備。全てのバッグの中にマイバッグを常に忍ばせることにしました。レジ袋の使用率はほぼ 0% となっています。

細かいことでもひとつひとつの行動が積み重なっていけば大きな力になるのではないかと考え実行中です。今後はもっと近所の人や地域の人に広めていかなければと計画中です。



エントリー No. 52 夏の涼風作戦

個人

活動期間 2000 年ころから 活動地域 亶理郡 (自宅、車内)
参加人数 1 名

● 活動内容

田舎の実家で自然とやってきたことを、一人暮らしの中でも実践してきた。

◆夏の部屋での過ごし方

エアコンは一切使わず扇風機、そして換気扇を回し、窓を開ける。それだけで充分涼しい風が楽しめる。

◆夏の車の楽しみ方

車も基本的に雨や渋滞の時以外エアコンは使わない。どんな生暖かい風も窓を開けて走れば気持ちの良い風になる。燃費もよくなり、快適なドライブができる。夏のドライブは、音楽を聴くのではなく、ラジオを聴くのもなく、風の音を楽しむのが一番の醍醐味だと感じている。



エントリー No. 53 ライトダウンで まったり温暖化防止

個人

活動期間 3 カ月 活動地域 黒川郡 (自宅)
参加人数 2 名

● 活動内容

昔見たコマーシャルで「明かりを消して過ごしてみよう」という主旨のものが、それが頭に残っていました。それをある時ふと思い出し、実行してみることにしました。

生活の中で、1日1時間、電気を消してゆっくり過ごす時間を設けています。最初は温暖化防止ということあまり考えず、心からゆっくりできる時間が欲しいということで始めました。電気もなく、テレビも何もついてない状態で、一人で考えにふけったり、妻と談笑しながら過ごしています。

妻が驚いていたのは、電気料金の違いでした。明らかに下がり、家計にも優しいと好評です。

友達や知り合いにも話すようになり、案外皆、興味を持ってくれます。私達の生活の中でこれを実行する時間が大事な時間となってきました。

エントリー No. 55 ユーメディア 「エコオフィスプラン」

株式会社ユーメディア
http://www.u-media.jp

活動期間 2005 年～ 活動地域 ユーメディア営業センター
参加人数 70 名

● 活動内容

2000 年に環境 ISO を取得しているが、より一層のレベルアップを図るため、社内のゴミ分別ルールや省エネ対策、取り組みの位置付けを明確にし、社会に貢献できるような活動をしようということで取り組んだ。

◆エコオフィスプランの策定

「紙・ゴミ・電気」だけでなく「エコニュース」の発行をはじめ、積極的な情報発信を意識した環境活動を展開している。

◆省エネ活動

自動販売機へのタイマー設置、PC のブラウン管モニターを液晶型に更新、クールビズウォームビズ、キャラクターを使った掲示板など

◆環境配慮型印刷物のおすすめ

印刷物を受注する際には、再生紙をはじめ、間伐紙なども積極的に提案している。

◆エコノベルティのおすすめ

イベントやキャンペーンで使用するノベルティにはエコノベルティを提案するようにしている。

◆環境コンテンツを活かしたコーディネート

環境イベント運営をコーディネートしたり、コンテンツを提供している。

◆中学校への出前授業や工場見学の受け入れを実施

▶オリジナルエコキャラクター「ビッキー・たまを」



エントリー No. 56 パソコン使って省エネしよう、 eco-Office 講座

個人

活動期間 2007 年 4 月～ 活動地域 各研修場所
参加人数 10 名

● 活動内容

自分の特技を生かして温暖化防止につながることをできないかを考えた末、パソコンを使いこなす講座を思いついた。「パソコンを使いこなして早く正確に書類を作ること」が結果的に省エネや紙の節約につながるという考えに到達した。

パソコンに関する環境配慮をまとめるみると、「買う」時の配慮や「捨てる」時の配慮はありますが、「使う」時は見落とされがちです。実際会社でパソコンを使う時間は非常に長いはずなので、パソコンの得意・不得意が仕事の効率やエネルギー使用にかなり影響を及ぼしていると思います。

この講座では Office ソフトの基本操作、早く正確な図形の描き方、ワードとエクセルの連携など、基本操作を学びながら「オフィスで使える Office の TIPS」を紹介しています。

今まですぐ時間がかかっていた資料作成が早く終わり、電気代や紙代が節約できるかも！

エントリー No. 57 環境保全活動全般及び、 情報伝達と普及活動

NPO 法人 G.S.A 宮城・大崎チーム

活動期間 6 年くらい前から 活動地域 主に宮城県内
参加人数 1 名

● 活動内容

会社の環境への取り組みが熱心だったので、自分自身でも始めた。節電に多く取り組んでいる。

- 電気をこまめに消す
- 電池は充電式
- 水の節約
- 掃除機ではなくホウキ

- 洗濯はできるものは手洗い
- ラジオでニュースを聞くようにする

- 冷蔵庫をあまり開けない
- 電話より会って話す

- 一人でテレビを見る時はイヤホンで
- こたつは出かける前 30 分前には消す

- 古新聞で野菜を包み、冷蔵庫の設定を上げる

などなど。まずは自分一人からの小さな活動ですが、少しは温暖化防止に対して効果が出ていると思います。

Do you know what cleans the air?
何が空気をきれいにしていてお知っていますか?



「エコフラッグ・ムーブメント」に参加しよう！
「エコフラッグ・ムーブメント」は
スポーツ愛好家による
未来世代のための
豊かな自然環境づくりの
世界的運動です。

エントリー No. 60 薄層緑化基盤マットの開発と その応用

株式会社 丹勝

http://www.tankatsu.co.jp/

活動期間 2003 年～ 活動地域 仙台市内
参加人数 延べ 約 150 名

● 活動内容

緑化工事の専業会社として 30 年の実績があるが、環境問題が取り沙汰され始めたころ、経験を活かす方法として屋上緑化に着目し、研究を開始した。

①テーマは屋上緑化の普及により、冷暖房機器の運転時間短縮による温暖化防止を進める

②社長を中心とした社内技術スタッフで取り組み、平成 10 年に東京で発足した「屋上緑化開発研究会」(現 NPO 法人屋上開発研究会)に入会、企業交流に努めている。また、平成 17 年度からは登米市の有機肥料製作会社と連携している。

③仙台市発注による「屋上モデル展示」に応募し、展示を続けていると同時に改築工事に伴う小学校 2 校や、縄文の森展示館等公共施設、企業や民間住宅等の屋上緑化・維持管理を行っている

④軽量基材として試作を続け、基盤マットに草本植物と低木植栽を同時に行い、無灌水で育成を助ける緑化植物の組み合わせ及び薄層緑化基盤マットの保水性を向上させた。



エントリー No. 58 環境保全活動全般及び、 情報伝達と普及活動

NPO 法人 G.S.A 宮城・石巻・東松島チーム

活動期間 6 年くらい前から 活動地域 主に宮城県内
参加人数 1 名

● 活動内容

会社の環境保全活動への取り組みが熱心なだったため。自動車の化石燃料消費を少なくするよう生活をしている。

- 電車、バス、タクシーなどの公共機関を利用する、近くは自転車、徒歩
- 生活用品などの買い物はできるだけ週 1 回に
- コンビニではなく大型スーパーを利用する

- 自動車で行っている際、信号が赤の時はエンジンを切る
- 自動車に不要な荷物は積まないなど。

Do you know what cleans the air?
何が空気をきれいにしていてお知っていますか?



「エコフラッグ・ムーブメント」に参加しよう！
「エコフラッグ・ムーブメント」は
スポーツ愛好家による
未来世代のための
豊かな自然環境づくりの
世界的運動です。

エントリー No. 61 さくら野打ち水隊

㈱さくら野百貨店仙台店

http://www.sakurano.info

活動期間 2007 年 8 月 1 日～ 8 月 15 日
活動地域 さくら野百貨店仙台店前の青葉通り
参加人数 1 回 20 ～ 30 名

● 活動内容

打ち水をすることで、気温の低下をはかることと、青葉通りを通行している皆さまに涼しさを少しでも感じていただけたらということで実施。

テーマは「打ち水実施でさくら野前の気温を 2 度下げよう!!」

当初は水道水を使用する計画でしたが、HP にて打ち水に水道水はご法度! という文言を発見し、活動を断念するところまで。しかし、使用する水を館内で夏場に行っている冷房により発生し、通常は廃棄している還流水を塩素消毒して使用。

打ち水開始の 15 分前に地下 2 階に溜めた水を運び、11:30 と 14:30 の 2 回、メンバーが集まり打ち水を実施。

七夕期間中は中止も検討しましたが、非常に暑い中遠くからおいでになられている方々に仙台の良い印象になればと、慎重に行った。

次年度も行う時間やお客様も一緒に行えるようなイベント性も考えながら続けていきたい。

